

2014年度 事業報告

一般財団法人明石コミュニティ創造協会

住民相互の連帯に支えられた、住みやすい地域コミュニティを創造する活動を促進し、人々の生活、福祉、文化の向上に寄与することを目的として、2014年度も様々な活動を実施しました。地域団体への支援については、モデル事業や地域医務局支援事業を中心に地域に深く入り込み、協働のまちづくり推進組織の組織強化支援を行いました。また、市民活動コーナーの運営により、テーマ型市民活動への支援にも力を入れました。

2014年度（2014年4月1日～2015年3月31日）の実績は以下に記載のとおりです。

1. 地域団体への支援

(1) モデル事業実施校区

明石市市民協働推進室の「協働のまちづくり仕組み構築に係るモデル事業」（明石市内28小学校区中3小学校区、2012(平成24)年度～2014(平成26)年度の3か年）の実施にあたり、中間支援組織として明石市、地域の双方を支援し、住民との信頼関係の構築、事業の進め方のアドバイスやワークショップの進行等を行いました。まちづくり協議会の組織強化を検討するプロジェクトチーム会議にて進行のサポートやアドバイス等による支援を行いました。意見交換会では地域住民が主体的にまちづくりを考えていけるようにワークショップの進行や場づくりを行いました。

また、市民協働推進室へ毎月モデル事業検証調査シートを提出するだけでなく、随時進捗状況を報告・連絡することにより、スムーズに事業を進められるよう意識しています。

①松が丘小学校区

プロジェクトチーム会議

意見交換会

②魚住小学校区

③江井島小学校区

(2) まちづくり協議会未結成校区

明石市内28小学校区のうち、唯一県民交流広場事業を受託せず、校区内がひとつにまと

まっていない中崎小学校区では、平成 24 年度から暫定事務局的な役割を担いながら校区まちづくり組織設立について支援してきました。今年度の 7 月にはまちづくり組織「中崎まちづくりの会」が設立しました。

①中崎小学校区

- ・内 容：住民同士が互いに知り合い、折り合いがつけられる関係構築のため、意見交換会を開催するほか、交流会や子育て世代を対象にした意見交換会の場を設けるなど、住民同士が対話する場づくりを行いました。開催後は「中崎コレカラ NEWS」を発行し、活動内容の周知と意識啓発に努めています。(A4 版縦・片面 1 枚で作成)
- ・訪問回数：計 59 回（内訳：会議への出席 6 回、地域への訪問 43 回、来所 3 回、ワークショップ・会議進行 7 回）

(3) 地域事務局支援事業

- ・内 容：市内 28 小学校区のうち 4 小学校区（和坂・花園・江井島・魚住）において、まちづくり協議会の円滑な運営や会長や役員が退任してもまちづくりを継続していけるよう、小学校区単位のまちづくりをより一層主体的に発展させることを目的に、地域の実情に応じた事務局体制（地域事務局）の設立支援を行いました。
- ・研 修 会：地域事務局を開設した 4 小学校区（和坂・花園・江井島・魚住）のまちづくり協議会の会長及び事務局員に対し、協働のまちづくりの全体像や地域事務局の役割について、地域事務局員同士が互いに学び合える場としての研修会を実施しました。（開催回数 3 回）

(4) その他の校区

市民協働推進室や地域側からの依頼により、会議等に出席し、まちづくりに関するアドバイスを、会議進行のサポートを行いました。

①錦が丘小学校区

- ・内 容：住民懇談会開催に関して、その進め方のアドバイス及び当日の進行のサポートをしました。また、他校区の事例等を紹介することにより、協働のまちづくり推進組織に向けた意識啓発を行いました。
- ・回 数：計 11 回（内訳：会議への出席 7 回、地域への訪問 2 回、来所 2 回）

②二見北小学校区

- ・内 容：二見北小学校区は、コミュニティ・センター運営委員会を発展させて、まちづくり協議会へ一本化する方向で動いています。その中で、アドバイスやワークショップの進行等を行いました。
- ・回 数：計7回（内訳：会議への出席3回、地域への訪問1回、来所2回、ワークショップの進行1回）

③林小学校区

- ・内 容：2013年度からの「住みよい地域づくり補助金」受託による事業拡充のための企画会議に出席し、アドバイスをを行いました。
- ・回 数：計5回（内訳：会議への出席2回、地域への訪問2回、来所1回）

④王子小学校区

- ・内 容：地域づくり協議会が地域自治を担う中心的な組織となって活動していくことができるよう、住民に向けて、全国の動きや明石市の動き、協働のまちづくり推進組織の意義等の研修を行いました。
- ・回 数：計6回（内訳：会議への出席1回、地域への訪問3回、来所1回
研修会1回）

(5) その他

①明石市連合自治協議会理事会、視察等に参加

- ・内 容：明石市連合自治協議会理事との信頼関係づくりを目的に、明石市連合自治協議会が主催する行事に参加しました。

②まちづくり意識啓発のための広報紙の発行

- ・いまこん通信（発行回数：3回）
モデル事業の実施状況を他の地域に伝え、意識啓発をすることを目的に、明石市連合自治協議会理事会の開催に合わせて発行しました。
- ・あかしまちづくりNEWS（発行回数：1回）
「いまこん通信」をリニューアルし、モデル事業3校区に限らず、市内28校区のまちづくり活動を伝える広報紙を発行しました。地域や庁内に広く配布し、まちづくりの意識啓発を行いました。今後も年3～4回発行していく予定です。

③協働のまちづくり推進組織運営手引きの作成

- ・内 容：協働のまちづくり組織のあり方や会計・労務の手続き等を示した冊子を市民協働推進室と連携して作成しました。地域事務局支援事業に取り組み校区を中心に手

(5) まちづくり運動助成

- ・内 容：明石市内 13 中学校区のコミュニティ・センター運営委員会と明石市連合自治協議会に助成をしました。
- ・助成団体：朝霧コミュニティ・センター運営委員会
大蔵コミュニティ・センター運営委員会
錦城コミュニティ・センター運営委員会
衣川コミュニティ・センター運営委員会
野々池コミュニティ・センター運営委員会
望海コミュニティ・センター運営委員会
大久保コミュニティ・センター運営委員会
大久保北コミュニティ・センター運営委員会
高丘コミュニティ・センター運営委員会
江井島コミュニティ・センター運営委員会
魚住コミュニティ・センター運営委員会
魚住東コミュニティ・センター運営委員会
二見コミュニティ・センター運営委員会
明石市連合自治協議会 (計 14 団体)
- ・助成総額：930,000 円

2. テーマ型市民活動への支援

(1) 市民活動コーナー運営

- ・内 容：市民活動に関する相談やコーディネート、広報の支援、助成金情報の提供、団体登録制度の運用、あかし市民活動 WEB でのコーナーの広報と利用促進などを行いました。

(2) 相談業務

- ・内 容：NPO 法人格取得に関する相談、組織運営マネジメントに関する相談、事業の企画・運営に関する相談、助成金申請相談など。

(簡単なコーディネート支援等は含んでいません。)

- ・相談回数：68回
- ・対象団体：明石プラモデル甲子園（1回）、ローンボウルズ中崎（3回）、健康ソムリエ会（1回）、市民サポートセンター明石（1回）、ゆずりは明石（4回）、魚住17号池水利組合（2回）、花時計（5回）、NPOひまわり（3回）、みつくす（2回）、すたじおぼっち（1回）、折鶴の会（2回）、宝塚NPOセンター（1回）、さくら工房（1回）、ミュージックネット（1回）、明石ケーブルテレビ（1回）、明石市国際交流協会（1回）、はちどり人権塾（2回）、ともしび会（1回）、株式会社ソフィア（1回）、ひなたぼっこ（1回）、ため池清掃志隊（1回）、明石観光協会（3回）、人と化学をむすぶ会（2回）、NPO法人とも杖（1回）、動物と共生するまちづくりの会（1回）、あかし囲碁まつり（1回）、ブレス and ブレス（1回）、アロマボランティアラベンダー（1回）、風通信舎（1回）、関西青少年サナトリウム（1回）、個人（20回） ※順不同

(3) セミナー・講座の開催

- ・内容：市民活動団体のスキルアップを目的に、外部講師を招き、主催講座を開催しました。
- ・開催回数：2回

実施日	講座名	講師名
11月5日	人が集まる!!チラシの作り方セミナー(第1回)	川根 洋範
11月19日	人が集まる!!チラシの作り方セミナー(第2回)	川根 洋範

(4) 市民活動交流会の開催

- ・交流会：2回

実施日	名称
7月30日	第1回あかし市民活動交流会
2月28日	市民活動スキルUP交流会

(5) つながりサロンの開催

- ・内 容：市民同士のつながりを生み、主体性を促すためのサロンを開催しました。
- ・開催回数：12回

毎月第3木曜日 18:30～20:30

あかし男女共同参画センター・実習室で開催

(6) 市民活動ネットワーク明石の支援

- ・内 容：あかし市民活動団体協議会の解散後、様々な団体から市内の市民活動団体のネットワーク組織を新たに発足する相談を受け、当財団から情報提供やアドバイスが必要な事からサポートを行いました。

3. 内部研修および行政職員等との研修

(1) 「いい仕事をするための SPECIAL BOOK」の作成

明石市の協働のまちづくりを推進していくために、市職員向けに明石市の協働の事例を紹介しながらノウハウを提供する冊子を市民協働推進室とともに作成しました。市職員向けの協働のまちづくり研修とあわせて、協働の啓発を行いました。

(2) 協働のまちづくり研修（市職員向け）

市職員が協働に対する理解を深め、それぞれの職場において「協働のまちづくり」の実践につながるよう研修を市民協働推進室とともに実施しました。

(3) 協働のまちづくり組織のあり方会議

- ・内 容：市民協働推進室と協働のまちづくり組織のあり方について勉強会を開催しました。

(4) ワークショップ研修

- ・内 容：明石コミュニティ創造協会のスタッフが持つべきスキルとして必要不可欠なファシリテーション力を高めるために、NPO法人シミズシーズのスタッフと合同の研修を実施しました。

4. 法人管理

- (1) 組織体制 2015(平成27)年3月31日現在
評議員 桑原 功 (非常勤)

小島 彰夫 (非常勤)
山本 洋子 (非常勤)
理事長 高橋 嗣郎 (非常勤)
常務理事 澤井 康樹 (常勤)
理事 永野 潔 (非常勤)
監事 岸本 智洋 (非常勤)

事務局 事務局長 1人 スタッフ 7人

(2) 会議

[評議員会]

第7回	2014年5月29日	2013年度事業報告・決算の承認
第8回	2015年3月31日	2014年度事業計画・予算の報告

[理事会]

第8回	2014年5月14日	2013年度事業報告・決算の承認 評議員会の開催承認
第9回	2015年3月24日	2014年度事業計画・予算の承認 評議員会の開催承認

[事務局]

明石市市民協働推進室との定例連絡会	毎週金曜日 9:30～
財団スタッフミーティング	毎週1回